

燃料電池シミュレーションと モデルベース開発によるFCV統合性能予測

2020年10月22日(木) 13:30～15:00 : ライブウェビナー

参加費:無料 (事前登録制)

エネルギー問題や環境問題意識の高まりと共に、排ガスを出さない燃料電池は、次世代エネルギーの最も有望なソリューションの1つです。この分野では、解析技術を活用して燃料電池の信頼性と効率を向上させながら、開発コストを合理的なレベルにすることが急務です。設計サイクルに解析を採用し、開発の途中でさまざまな動作条件での仮想テストを行うことで、試作数を減らし研究開発のコストと期間を大幅に削減できます。燃料電池とそのシステムを素早くモデル化し、そのパフォーマンス、さまざまなサブシステム間の相互作用、およびジオメトリの影響を予測する方法をライブウェビナーでご紹介いたします。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

時間	講演内容
13:30 - 14:00	<h2>Simcenter Amesimによる、FCVシステム性能設計</h2> <p>燃料電池システムは電氣的側面、化学的側面のほか、各ガス成分の流量制御や加湿又は生成される水分の働き、ここに影響を与える熱力学的側面など、複合的視野に立った検討と検証が必要となる複雑なシステムです。このセッションではAmesimによるシステム全体の設計と検証をコンセプト段階から順を追ってご紹介致します。 講師：シーメンス株式会社</p>
14:00 - 14:30	<h2>モデルベースによる燃料電池スタックの開発とシステム設計</h2> <ul style="list-style-type: none"> ・コインセル、テストメンブレンによる実験データ収集と、モデルバリデーション ・スタックのモデリングと、最適設計および運転条件の探索 ・システムモデルの構築と、補器、制御系の設計検討 ・グローバル・システム・アナリシスとサロゲート・モデルによる最適化検討 <p>講師：ピーエスイー・ジャパン様</p>
14:30 - 15:00	<h2>Simcenter STAR-CCM+燃料電池シミュレーション</h2> <p>一般的には、単セルやスタックのジオメトリ形状、材料のタイプ、その他流れや反応によって引き起こされる電氣的な損失に対する性能確認に、シミュレーションが用いられます。STAR-CCM +は、統合された一つのプラットフォーム上で2つの異なる3D燃料電池モジュールを提供しており、あらゆるタイプの単セルとスタックをシームレスに解析します。このセッションでは、STAR-CCM +燃料電池モデリングのアプローチ、ワークフロー、およびいくつかの検証例について説明します。 講師：シーメンス株式会社</p>

開催形式

Live Webinar (Webexを使用)

参加申し込み

お手数ですが右記QRコードよりお申込みください (スキャンまたはクリック)
受付確認後、事務局より視聴サイトへの情報をご案内致します

費用

無料 (事前登録制)



お問い合わせ：シーメンスデジタルインダストリーズソフトウェア ポートフォリオ開発本部
E-mail: japan_tlpgroup.plm@siemens.com

【主催】シーメンス株式会社

【共催】ピーエスイー・ジャパン